

2023年7月11日  
TOSテレビ大分  
代表取締役社長 池邊強

# 放送業界に係るプラットフォームの在り方に関する タスクフォース

ご説明資料





## TOSテレビ大分

- ・開局 昭和45年
- ・クロスネット局(全国的にも珍しい)
- ・売上高 約46.4億円(2022年度)  
営業赤字・経常黒字
- ・大分県 人口 約110万人

【社是】  
放送活動を通じて郷土の発展に貢献する

【社の方針】  
・地域に寄り添い地域のために全力を

【TOSの商品】  
・媒体価値 = 地域からの信頼



## TOSテレビ大分

自社制作比率 10.6%

【主な自社制作番組】

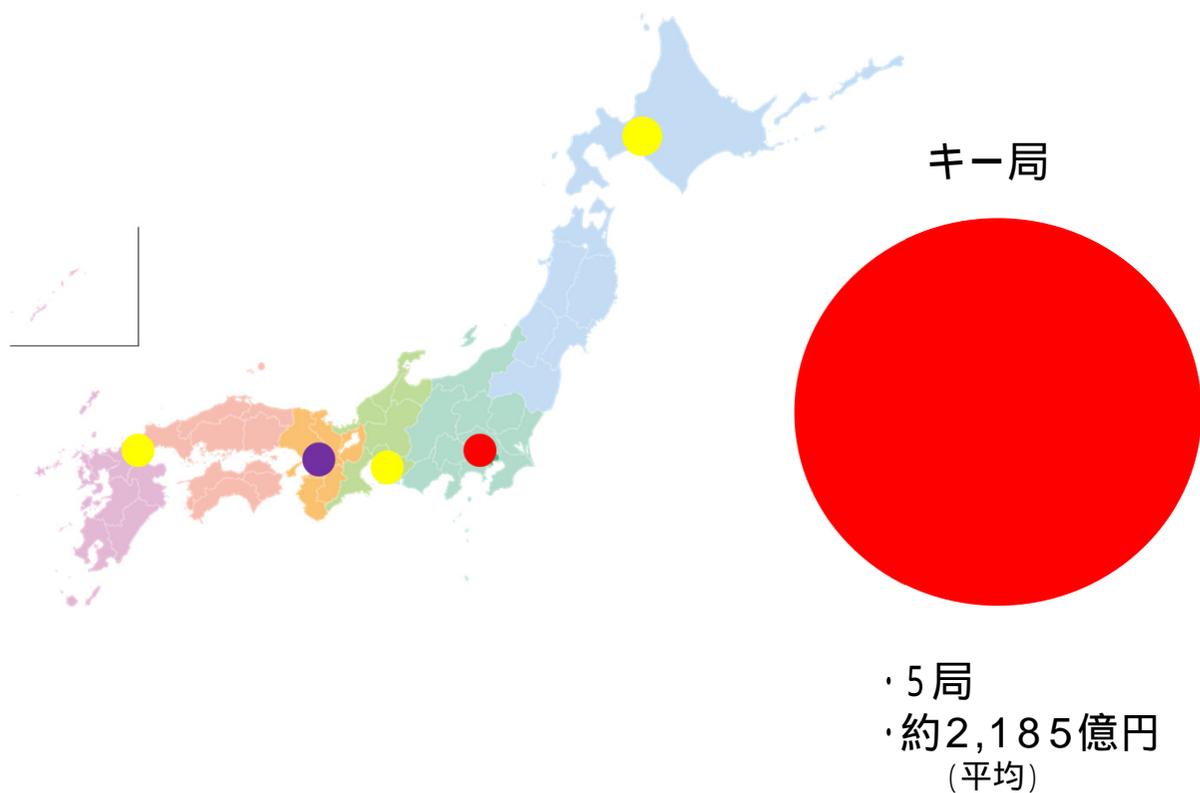
- ・ゆ〜わくワイド&News(月〜金)16:50〜19:00
- ・サタデーパレット(土)10:25〜11:40
- ・O! ITAめじろおし(土)11:40〜11:45
- ・vang2vasagey!(日)9:55〜10:00
- ・TOSニュース(月〜金)7:55〜8:00
- ・トスクリップ(火)22:54〜23:00
- ・FNN TOS Live News days11:30〜
- ・中島知子のおんせんさんぼ(土)20:54〜21:00
- ・宇宙人ニュース(日)20:54〜21:00

### デジタル中継局

68局



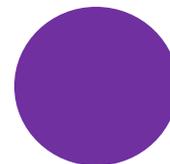
# 放送局の規模は様々 8割以上は小規模のローカル局



赤字のローカル局も増加  
地上波テレビ・ラテ兼営社  
全127社(民放連加盟)

## 放送局の売上規模(2021年度)

大阪局



・5局  
・約479億円  
(平均)

愛知  
北海道  
福岡



・15局  
・約159億円  
(平均)

ローカル



・102局  
・約46億円  
(平均)

## コンテンツの制作・発信を通じて地方を豊かにする

事件・事故



自然災害



選挙



文化・芸術



スポーツ



生活情報



ETC...

生活者にとって有益な情報を電波を使って、広く発信することで  
地域住民の生活を支える

地域への関心、愛着、故郷への誇りを育む

## NHKとの違い = 収入源となる「CM」の有無



**地域にとってはCMも重要なコンテンツ**  
**生活者が地域に関心を持ってアクションを起こす**  
**「テレビ」が地域経済の活性化に寄与**

# 人口減少、過疎高齢化... コミュニティの維持が困難に

## TOSの取り組み

### 大分で唯一の夕方ベルト番組

ゆ〜わくワイド&ニュース(10年目)



月曜日～金曜日 夕方4:50～7:00

- ・地域特派員が自らマイクを持ち地元の話題を紹介
- ・地元高校生がアナウンサーとして参加

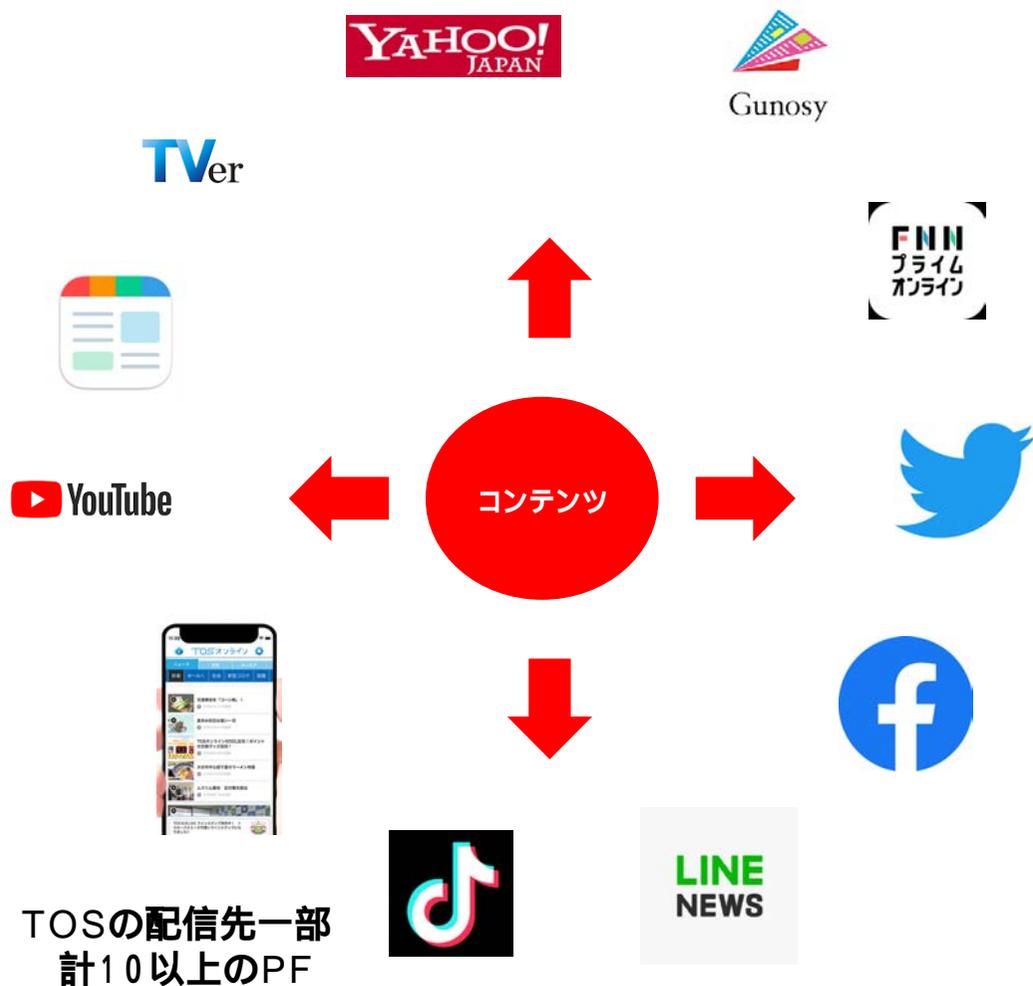
### 地域、産官学連携



- ・地元自治体、経済界との意見交換(防災減災への取り組み)
- ・大学や高校での講演・授業
- ・おおいた地域連携プラットフォーム
- ・地元紙と連携した学生スポーツ応援「オーエス」

従来の役割に加え、地域のハブ機能やプロデュースする役割の必要性

## 配信 = テレビを見ない人にも大分の情報を提供



## TOSの配信

ローカルニュースや自社制作番組のコーナーや特集を動画・記事として各プラットフォームに配信

地上波用ニュースは基本的に全て配信。二次利用だけでなく配信用コンテンツなども展開

(収入)PVやレベニューシェア

**売上高に占める割合は1%未満**

リーチ(エリア限定の生活情報はうずもれる) & 単価

## 配信の課題

- ①コスト(人的、配信環境整備、ランニング)
- ②放送と異なる権利処理(BGM,CG,取材対象の了承)
- ③ユーザー対応(デジタルタトゥーなどへの配慮)

## ゆ〜わくワイド&ニュース



月曜日～金曜日 夕方4:50～7:00

17時台はTOSのみ自社制作枠

民放各局は18時台にローカルニュース枠

昨年度のローカルニュース枠 平均個人視聴率

・TOS...7.2% ・A局...7.0% ・B局...4.1%

民放3局合計で18.3%

・C局...5.1%

## 非常時には特に重要な情報源に

災害発生時は**指定地方公共機関**としての役割を果たす使命がある  
総力をあげて放送

2022年9月 過去最強級 台風14号



当日のニュース時間帯の平均視聴率 13.3%(TOS)  
民放3局で25.8%

### 検討項目①中継局の共同利用

- ・ローカル局の負担軽減につながるのであれば賛成
- 地域事情などへの配慮を

### 検討項目③NHKのプラットフォームへの配信

- ・限られた期間での議論であり、現時点で採算性や事業性など具体的内容が示されていない
- ・唐突感や違和感
- 現時点ではお答えの仕様がありません

ローカル局のコンテンツは地域の人を知りたいこと・伝えるべきことに人員と予算を割いている  
NHKのプラットフォームにローカル局がコンテンツを出した場合の採算性や事業性は？

(例えば...)

- ・ローカル局のコンテンツが地域の人に確実に届く仕組みがあるのか
- ・配信したローカル局に一定水準の経済的なメリットがあるのか

具体的な全体像が示されていない

**エリア事情も様々 多くのローカル局を交えた丁寧な議論が必要**

全国どこのローカル放送局も、良質なコンテンツを通して地域に貢献し、地方を豊かにしたいと考え、コンテンツを守るために自助努力を続けています。

人口減少・過疎高齢化をはじめ地方を取り巻く課題が山積しているからこそ、そうした取り組みを是非、応援していただければ幸いです。

今後の議論においては、5年後、10年後の地方創生につながるのか、地方からの視点を常に忘れないで頂きたいと私は強く思っています。

**ご清聴ありがとうございました**